

第24回モトチャンプ杯全国大会 大会特別規則書

開催日 2019年9月14日(土)～15日(日)

主催 近畿スポーツランド／フレックスレーシングチーム (共催)

後援 月刊モトチャンプ

会場 近畿スポーツランド

〒610-0251 京都府綴喜郡宇治田原町高尾栢尾 10 番地 TEL 0774-88-3633

HP <http://www.kinspo.com/>

本規則発表後の追加事項・変更事項・公式通知その他は近畿スポーツランド公式HP・公式SNSで通知される。

●開催予定クラス

公式開催クラス (土曜日予選・日曜日決勝)

★SP12

★SP50

★M

★ST

★HRC トロフィー

★FN

★FP4-50

★FP4-ST

★OPEN (MOTO CP 4スト S50 FS S12 4ストスクーター)

※混走同一賞典 但し、台数が多い場合は単独開催あり

併催レース (土曜日予選・日曜日決勝)

■LM17 ライトミドル 17 (4スト 17インチ 125cc ノーマルミッション車両) GSX-R125・YZF-R125 等

■74Daijiri

■MB ※Mクラスビギナー (制限タイム 45秒迄)

※決勝中 45秒を 2回切った場合は章典外となります。

上位 3台 (原則賞典外も含む) は Mクラスの決勝に招待されます。※グリットは最後尾

但し、ライダーレベルの推定により招待されない場合があります。主催者判断

●参加資格

2輪オートバイの操縦が確実に出来、近畿スポーツランド規則、大会規則を熟知している方。

未成年の場合は出場に関して親権者の同意 (要・誓約書に実印押印・印鑑証明) がある方。

サーキット規則・大会規則・車両規則に適合し遵守できる方。

※著しく車両や技量に問題があり、主催者が危険と判断した場合大会中でも参加を拒否することがある。

●参加料金

公式開催クラス (2日間) 14.000 円

併催クラス (2日間) 8.000 円

ダブルエントリー 3000 円引き トリプルエントリー 6000 円引き

遠方割引 (京都・大阪・滋賀・奈良・兵庫・和歌山・三重) 以外の方のエントリーは一律 2000 円引き)

●参加台数について

参加台数 25 台を超える場合 2 クラスに分けて開催される場合がある。

上記の場合、予選結果により 3 分の 2 が A 決勝 3 分の 1 が B 決勝として割り振られる。(小数点四捨五入)
尚、予選が気象条件により不公正が生じた場合は、各予選の順位を交互に順位づけとなる。(頭取り)

その場合予選により、A 決勝・B 決勝に分かれて開催される。

参加台数 10 台以上でクラス成立とする。但し、10 台未満の場合の開催は主催者判断とする。

●エントリーについて

エントリーネームは本名のみとする。

エントリー受付順でゼッケンを指定する。希望ゼッケンは受付られない。

エントリー期間 2019 年 8 月 1 日～9 月 1 日

エントリー方法

※近畿スポーツランド受付事務所に持参

※ネットエントリー (銀行振り込み)

※現金書留 ※近畿スポーツランドに送付

参加者が未成年の場合、印鑑証明(3 か月以内・コピー可)の提出が必要です。

但し、受付時に親権者同伴で係員の面前で拇印による押印でも可。

※併催クラス MB 参加者の方は通常開催 M クラスにダブルエントリーすることは出来ない。

●入場料

中学生以上お一人につき 1000 円/日 (近畿スポーツランドライセンス会員 500 円)

レース参加者とチーム員 1 名迄は無料 ※受理書にパスを同封します。

●車両規則

■公式クラス及び併催レース MB クラス

2019 年版 モトチャンプ杯車両規則書に準ずる。

http://akigase.co.jp/wordpress/wp-content/themes/akigase/img/bike/2019_モトチャンプ統一車両規則書ver5.pdf

※ST クラスについて

APE100&XR100Motard -ST・ KSR-ST・ GROM-ST/ Z125- ST・ HRC GROM Cup 各クラス包括開催で ST クラスとして開催
します。

■74Daijiro クラス 2019年 Daijiro cup に準ずる。

www.74daijiro.net/daijiro-cup/

■LM17 クラス 2019 近畿スポーツランドロードレースシリーズに準ずる。

www.kinspo.com/KinspoCup2019/index.php

●駐車スペース・テント・ピットについて 先着順エリア希望制

Aエリア・Bエリア・ピット・テントエリア・丘の上

エントリー時にエリアを選択し、先着順にて主催者が指定場所を割り振る。

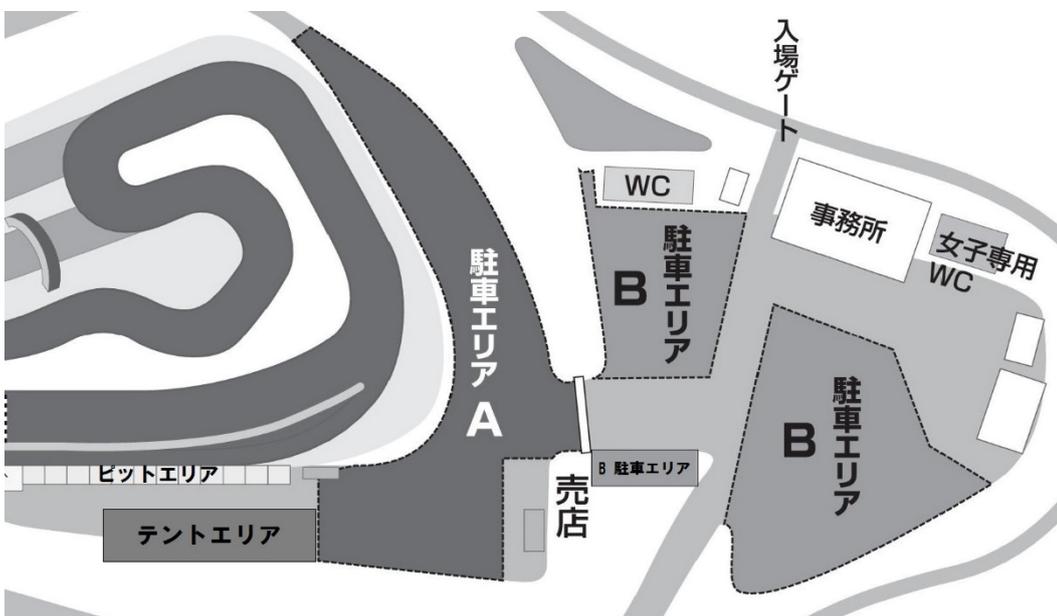
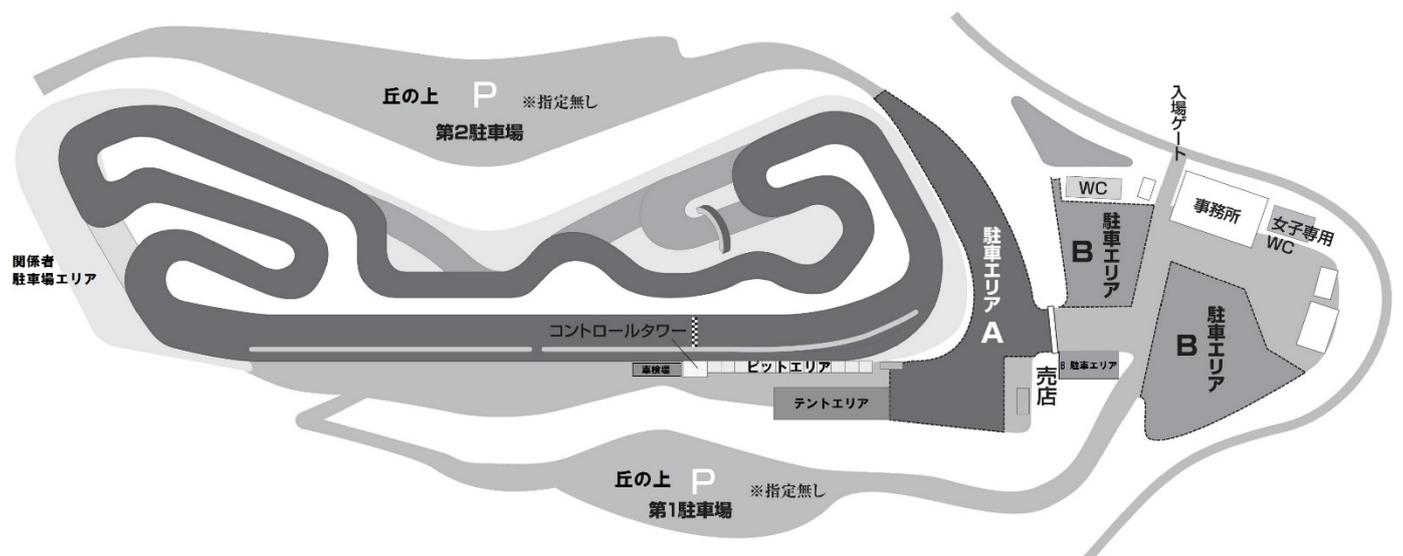
Aエリア・Bエリアは参加者一人につき1台分の駐車スペースが指定される。

ピット使用权・テントエリア使用权の参加者は丘の上の駐車場となり A/B エリアに駐車することは出来ない。

同じエリア・ピットの権限を持つ者同士で近くを希望する場合は備考欄などに追記する事
但しエントリーが遅い等で希望に添えない場合もある。

併催レースのみの参加者の駐車場は丘の上駐車場となる。

指定場所使用可能期間は 13 日金曜日～日曜日（大会終了まで）



●中止・変更の決定

自然災害等でやむなく大会の内容変更・中止することがある。

その場合、近畿スポーツランド公式HP・公式SNSなどで通知するものとする。

大会が中止された場合の参加料は手数料を差し引き返還するものとする。

尚、一部開催後の中止については原則返金されない。

大会途中にやむをえない事由により大会中止となった場合、予選結果等で順位確定することがある。

その他 定めのない事項については大会役員の協議によるものとする。

●ライダーの装備

レーシングスーツ、レーシングブーツ、レーシンググローブ（手首まで隠れるもの）、脊椎パッド（プロテクター）を必ず装着してください。

装備品車検を行う場合があります。

ヘルメットはJIS規格C種以上またはMFJ公認、スネル規格のフルフェイスシールド付きに限ります。※オフロード用のヘルメットの使用は禁止します。

ヘルメットリムーバーを義務化します。

各装備、著しく劣化しているもの、著しく傷のある物の使用をお控えください。

胸部プロテクター（チェストガード）を強く推奨します。

ネックガード・エアバック類を強く推奨します。

●ゼッケン

受理書にて指定されたゼッケンを、フロントカウル、シートカウルの両サイドの見やすい部分にアラビア数字で遠くからでも確実に認識できるように表示してください。

※シートカウルの面積が狭い場合、シートカウル中央に1点でも可。但し、その場合はサイドカウル（アンダーカウル）に2点表示し見やすい位置にする事。（市販品やカッティングシートが望ましい。ゼッケン・ゼッケンベース等の色は指定しません）

ダブルエントリーの場合で、同一車両でゼッケン番号が変わる場合はシートカウル及びサイドカウルのゼッケン表示は免除します。フロントゼッケンは付替えの工夫をお願いします。

●競技方法（スプリントレース）

出走台数（25台～28台）

予選

各クラス計時予選を行いベストラップ順にスターティンググリッドを決定します。

予選不参加または予選タイム計測不能の場合は最後尾グリッドとなります。それが複数台の場合はゼッケン順にグリッドを決定します。

決勝レースの周回数は、出走台数・天候等により8～15周とし、正式な周回数はタイムスケジュール等で発表します。但し、気象条件等で変更される場合がある。

スタート方式（シグナルまたは日章旗）

ピットロードからコースインし、サイティングラップ～予選による各スターティンググリッドに各車整列～選手紹介～ウォーミングアップラップ～再び全車がグリッドに整列後、シグナルまたは日章旗によりスタートとなります。

シグナルスタートの場合…レッドライト点灯→全ライトが消灯した瞬間をスタートします。

日章旗スタートの場合…オフィシャルが日章旗を掲げ、旗が振られた瞬間をスタートとします。

ピットロード OPEN 時間は最大 2 分間とする。

上記時間を過ぎた場合、ピットロード CLOSE からウォームアップラップ開始までに間に合った場合はグリッドに押し入れは可能となるが、ウォームアップラップが開始された場合はピットスタートとなる。

※参加台数やトラブル等により変更される事もある。

ゴール

先頭車両が規定周回走行し、コントロールラインを通過した時点でチェッカーとなります。

周回遅れの車両は、規定周回数走行していなくてもチェッカーを受けたら徐々にスローダウンし、必ずピットインしてください。ダブルチェッカーは失格となる場合があります。

●SS（スーパーステージ） 土曜日午後開催予定

公式クラスの予選上位者による 1 周のみのタイムアタック SS（スーパーステージ）を開催します。

日曜日の本決勝上位グリッドは SS のタイム順により決定される。

SS 参加台数はエントリー台数の 25%とし、最大で 7 台迄とします。

不参加の場合、グリッドは SS 参加者の中での最後尾となる。

SS は気象条件やスケジュールの進行上キャンセルされる場合がある。その場合は予選順位によるグリッドとする。

●車検及び再車検

レース前の車検は、主として車両の安全性をチェックするものであり、各クラス別の車両規則違反を確認するものではありません。

エンジン、その他のメンテナンスは各車両のサービスマニュアルに記載されている整備によるもの以外は禁止します（OPEN クラスは除く）。

車検の手順

全ての参加車両は、所定の時間内に車検を受けてください。

失格・改善の指摘等の場合は、車検長の判断に速やかに従ってください。

車検合格の車両には合格のステッカーまたは印がされますので、大会終了まではこれを除去しないでください。

レース終了後の車両保管

上位車両は競技終了後車両保管となります。競技終了時点でピットに戻らず指定車検場に速やかに移動してください。（特に問題がない場合、競技長の判断で車両保管されない場合もあります）

車両保管解除までは車両の移動を制限します。

再車検

再車検での分解等は車検長の指示に異議なく従ってください。

再車検時の部品測定値はサービスマニュアルの基準値とし、純正部品であっても基準値を超えるものは違反とします。

再車検は原則、参加者側が車検長の指示に従って分解し、再車検により生じる部品の汚損、破損、調整の変化等は参加者の負担とします。

再車検において、車検長がレース当日中に、車両保管を解除することができないと判断した場合、当該車両または部品を預かり、検査終了後速やかに返却するものとします。また、参加者はこれを拒否することはできません。再車検での分解等の指示に従わない場合は、レース失格となる場合があります。

●競技中規則

- ①ピットロードは人も往来している場合があるので必ず徐行すること。
- ②本コースにコースインするときは、本コースに後続のマシンがない、もしくは十分な距離があることを確認し、必ず手でコースインの合図をすること。(本コースが絶対優先)
- ③本コースにコースイン後の1コーナーはイン側を走行せず、アウト側を大きく回ること。
- ④本コース直線上の黄線左側は進入禁止区域とする。危険回避以外で進入しないこと。
- ⑤本コース直線上での急な進路変更、蛇行走行、幅寄せ、前走者の直後に着く等の行為は厳禁とする。非常に危険です。
- ⑥プッシング、ブロッキング、非スポーツマン行為等の危険行為、妨害行為をしてはならない。
ラフプレーの危険度、内容、程度、それにとまなう結果、コースオフィシャル、ライダー（当事者）の意見を総合的に判断して競技長が最終的に判断する。(危険行為、妨害行為に対する判定の抗議は一切受け付けない)
- ⑦最終コーナーで転倒・停止した場合は、本コースへの復帰は禁止する。オフィシャルの指示に従い、必ずピットロードに避難すること。
- ⑧コース上で転倒した場合、後続車との衝突を避けるため、すぐ動かないこと。後方確認後、コース外の安全な場所へ避難すること。
- ⑨マシントラブル等で停止する場合は、コース上に停車せず、コース外の安全な場所に停車すること。
- ⑩競技中はオフィシャルが掲示するフラッグ（旗）の意味に必ず従うこと。
- ⑪予選・決勝中、コースをショートカット、バイパス走行してはならない。
- ⑫走行中いかなる場合もコースを逆走してはならない。(オフィシャルの指示の場合を除く)
- ⑬走行中いかなる場合もコースを横断してはならない。(オフィシャルの指示の場合を除く)

●ライダーズミーティング

参加者は必ずライダーズミーティングに参加してください。

ライダーズミーティングに不参加の場合、レースに出場することはできません。

●競技中断

競技中の重大な事故、著しい気象条件の変化により競技を中断する場合は、コントロールタワー前及び指定ポストで赤旗を掲示します。各ライダーは細心の注意をし、スローダウンしてピットインし、全車ピットロードに待機してください。

赤旗中断・再レースになった場合、当該レース（赤旗時）をトラブル等によりスタート出来なかった選手は再レースの際は最後尾グリットからスタートとする。

●競技の成立

赤旗等の場合、競技の3分の2を終了していれば競技成立となる。

その場合赤旗が掲示された周の前週の通過順位により最終順位が決定されます。

3分の2を終了していない場合は主催者判断により再レースもしくは中止となる。

再レースの場合、グリットは予選順位または中断時の前週の順位で再レースとなる。

何らかの事情で、決勝レースが行えない場合、予選結果をもって最終結果とすることがあります。その場合、如何なる理由であっても、抗議や参加料の返還請求は受け付けません。

●罰 則

警告→タイム加算→順位降格→失格→出場停止→退場処分→今後一切の近畿スポーツランド入場停止等。

●賞 典

賞典授与基

参加台数 7～11台 3位迄 12～15台 4位迄 16～19台 5位迄 20台以上 6位迄

●大会規則

1. 主催者の権限

- ・主催者は競技運営に関する全ての権限を有する。
- ・主催者は理由を明かすことなく参加を拒否する事ができる。
- ・主催者は大会秩序を乱す者、または乱す恐れのある者に対し開催当日でも入場及び参加拒否できる。
- ・主催者は参加者、同行者の肖像権及び参加車両の写真、映像、音声の権限を有する。また、第三者に使用許可に関する権限も有する。

2. 参加者の責任と義務

- ・参加者は所定の申込用紙（同サイズ、コピー可）に必要事項を漏れなく記入し、誓約書に署名、捺印し、参加料を添え、各申込締切日までに近畿スポーツランドに持参、もしくは現金書留にて郵送するものとする。但し参加者が未成年の場合、親権者の自筆署名・実印の押印・印鑑証明の添付（コピー可、3か月以内）を不備なく提出すること。
- ・HPからのエントリーの場合、申し込み後遅滞なく参加費を振り込み、受付時には所定の誓約書に署名捺印すること。
- ・申込用紙に虚偽の申告をした者は判明次第、失格となる。また、その責任も負う

・参加者は本規則書、近畿スポーツランド規則を遵守することはもとより、参加者に同行するもの全員にも同様に遵守させる責務を負う。

・参加者及び同行者は主催者、オフィシャル、その他関係者の指示や決定に従うものとする。

・参加者及び同行者は主催者、オフィシャル、その他関係者、他の参加者、同行者に対して、非難、中傷、暴言を吐いてはならない。

※インターネット(SNS等)での非難・中傷も含む

・参加者及び同行者は各自の家族に誓約書の内容、競技に伴うリスクを充分説明し、理解を得ること。

・暴力団構成員、準構成員、関係者、または懲役刑を受けた者で、執行猶予期間の満了しない者、刑法犯罪またはそれに類する犯罪で罰金刑以上に処せられた者。刑法犯罪で執行猶予期間が満了し、5年を経過しない者は参加来場できない。また、チーム員、チーム関係者、ヘルパーその他名目の如何にかかわらず参加、来場、観戦できない。

3. 抗議

・抗議をすることができるのは参加者に限られ、書面によりその内容を具体的に記載し、抗議対象1件につき保証金10,000円を添え競技長あてに対象レース結果発表後30分以内に提出すること。審議の結果、当該抗議が認められる場合、または妥当な抗議であるが裁定が変わらない場合は返還されるが、抗議自体が妥当でないと競技長が判断した場合没収される。但し、主催者側の判定や決定に関する抗議は受け付けない。

4. 罰則

・大会中、諸規則違反、良識に反する違反があった場合、罰則を課する。警告、タイム加算、順位降格、失格、出場停止、退場処分、今後一切の近畿スポーツランド入場停止等、主催者側で判断の上決定する。

5. 損害の補償

・大会中参加者及び同行者の死亡、傷害、車両(搬送車両含む)等の損害について、主催者及び全ての関係者は一切の責任を負わない。たとえそれが主催者、大会役員、関係者の過失によるものでも同様とする。

・各参加者が個人的に別途、死亡・傷害保険に加入する事を強く推奨する。

6. 傷害補償

開催当日において期限が有効な近畿スポーツランドライセンス会員以外の参加者は近畿スポーツランドセフティーメンバーに加入することを強く推奨します。

加入希望者はレース10日前までに所定の方法で申し込むこと。

補償内容

死亡 2,000万円 ・ 後遺傷害 3,000万円(最高) ・ 入院 4,000円(1日) ・ 通院 1,500円(1日)

※入院及び通院には日数制限があります。

* この保険は近畿スポーツランドが幹事となり、(財)スポーツ安全協会のスポーツ安全保険に団体加入するものです。

7. 大会の中止

・本大会は悪天候でも開催される。但し、主催者が大会開催を困難と判断した場合中止する。

例(記録的豪雨、積雪、台風、凍結、地震、その他の災害で開催が困難な場合やコース、設備の破損)

・急な天候の変化、重大な事故等の場合も競技が中断・中止される場合もある。この場合参加料は返還されない。

・決勝レースが行えなかった場合、予選結果をもって決勝リザルトとする場合がある。

● 競技開催中の規則

競技開催中は下記条項を参加者及び同行者は遵守する。

- ・ ライダー及び関係者以外の走行中の本コース内の入場は絶対厳禁。(各参加者は同行者に充分説明する事)
- ・ コース以外の場所(駐車場パドック等)でのウォーミングアップ走行禁止また、出場車両での場内移動は禁止。
- ・ ピット内や車両整備の近く、ピットロード、ガソリンの近くではタバコを含み火気厳禁。またタバコのポイ捨ては厳禁。
- ・ 参加者は飲酒、薬物使用厳禁。前日の飲酒も控えめにすること。
- ・ タイヤ、部品、粗大ゴミの場内投棄を禁ずる。(各自適法に処分すること)。その他のゴミもポイ捨て厳禁。
- ・ 駐車指定エリアの権限のない車両は指定駐車エリアに駐車してはならない。また駐車許可証のない車両も指定エリアに駐車する事ができない。
- ・ 各参加者の搬送車両は必要以上のスペースを取らないこと。同行者の車両は丘の上の駐車場に駐車し、パドックには駐車しないこと。主催者の権限により車両の移動を命じることがある。特にマイクロバス等の大型車両の場合主催者が駐車場所を指定する。
- ・ 幼児やペットはピット・ピットロード・パドックの進入を禁止する。その他の場所であっても必ず保護者が同行すること。

以上